

介護職員等特定処遇改善加算にかかる情報公開（見える化要件）

社会福祉法人 金谷温清会

【「介護職員等特定処遇改善加算」とは】

介護職員の処遇改善につきましては、平成 29 年度の臨時改定における介護職員処遇改善加算の拡充も含め、これまで数次にわたる取組が行われて参りましたが、「新しい経済政策パッケージ（平成 29 年 12 月 8 日閣議決定）」において、「介護人材確保のための取組をより一層進めるため、経験・技能のある職員に重点化を図りながら、介護職員の更なる処遇改善を進める。」とされ、令和元年 10 月の消費税引き上げに伴う介護報酬改定において対応することとされました。

この事を受けて、令和元年度の介護報酬改定において、「介護職員等特定処遇改善加算」が創設され、当法人におきましても加算算定を行っております。

当該加算を算定するにあたり、以下の要件を満たしている必要があります。

【介護職員等特定処遇改善加算の算定要件】

- ・ 現行の介護職員処遇改善加算（Ⅰ）から（Ⅲ）までを取得していること。
- ・ 介護職員処遇改善加算の職場環境等要件に関し、複数の取組を行っていること。
- ・ 介護職員処遇改善加算に基づく取組について、ホームページへの掲載等を通じた見える化を行っていること。

【見える化要件について】

「見える化」要件とは、2020 年度からの算定要件で、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を、介護サービス情報公表システムや事業者が運営するホームページ等を媒体として、外部から見える形で公表すること。

【当法人の賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容】

	職場環境要件項目	当法人としての取組み
資 質 の 向 上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援やより専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担をするための代替職員確保を含む）	「資格取得・更新支援要綱」を制定し、受講料や研修費用の支援や勤務シフトの考慮等を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	研修の受講を推進し、職階管理表に則り、人事考課を行っている。
	小規模事業との共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	職員は法人採用とし、一括研修を行い小規模事業等との連携を図っている。

労働環境・処遇改善	新人介護職員の早期離職防止のためエルダー・メンター(新人指導担当者)制度導入	各事業所において新人指導計画を策定し、計画に沿って指導する。
	雇用管理改善のための管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	雇用管理責任者を選定し、研修等を受講し、雇用管理改善に取り組んでいる。
	子育てとの両立を目指す者の為に育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備	育児休業取得の推進。 事業所内保育施設を運営している。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	衛生委員会他、各種委員会の運営や各種事故対応マニュアルを整備している。
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	年次健康診断、ストレスチェック費用を法人負担で実施。 全館内禁煙とし、屋外に喫煙所の設置および職員休憩室を確保している。
その他	介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	介護サービス情報公表制度の活用や、各事業所・会議室・ホームページ等に法人理念を掲示し、共有を図っている。
	中途採用者(他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等)に特化した人事制度の確立(勤務シフトの配慮、短時間正職員制度の導入等)	中途採用を推奨、子育て等職員の状況に配慮し、日勤・夜勤のみの勤務や短時間正職員制度を導入している。
	障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮	無理のない業務プログラムを各人に作成するとともに、他の職員もその内容を共有して協働を図っている。
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	事業所内でのイベントやインターンシップ等により、地域の小中高高校生等との交流の場を設けている。
	非正規職員から正規職員への転換	非正規職員から正規職員への転換を奨励している。
	職員の増員による業務負担の軽減	求人活動を常態化し職員の増員を図っている。